

作成: 芝崎

## 57. バスの風景篇: 十人十色の世界(一部のユニークな方々紹介)

- (1) 杖を突いたおじいさんが乗車。歩き方はまさに牛歩のごとし。乗った入り口の近くに空席があり、そこに座ると思ったら何故か座らず。さらに奥の空いてある席を目指す。その席に着くまでの時間の長い事。皆じい-と待つ。運ちゃんも同様。本来ならば、マイクを使うが使わず。
- (2) 居眠りしていたおばあさん: パット目を覚ますと、最寄り停車場。発車する間一髪、気が付き、すかさず降車鈕を押し、甲高い声で「降ります！！」叫び、何とか降車。窓から降りたおばあさんを見ると、バスに向かって、一礼していた・・・(運ちゃんへの御礼だろう、気持ちはわかる)。
- (3) 席がない状態の時に**おばあさん**が乗車。優先席に若者が座っていた。そのおばあさん、その若者に「ここ優先席だから、席譲ってよ」一言。若者はすぐ立ち上がる。こんな元気で積極的なおばあさんに初めて遭遇、私は「これでいいのだ、もう、遠慮はいらない」と思う。
- (4) かなり方が並んで乗車中に、私の前にいたおばさん、バックの中にあるだろう「バスカード」を探し始め、時間かかりそうな感じ、「先に失礼します」言って私は先に入る、後に並んでいた方も先にバス内に皆乗り、もう出車時間を超えバス発進。それでも見つからず、その後、やっと探し出し、優柔不断なおばさんとても安堵した普段の表情になった。

十: 自由(ジユウ)であるがままの姿が面白い

人: 人(ニン)それぞれ持つユニークさ

十: 突(ト)然、他と異なるアクション

色: 色(イロ)々と個々も行動の一端から、面白い風景が見えてくる



やはり目立つ行動するのはおば(あ)さん達: 自由奔放・人生謳歌等元気が源で個性的でまさに自由人のイメージ、これかも元気な姿で愉快的風景を提供してくれると、期待したい。反面、目立たなく元気ないのがおじいさん達: 仕事からやっと開放され、疲れているのかな?



以上